



平成30年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月12日

上場会社名 株式会社 マルヨシセンター

上場取引所 東

コード番号 7515 URL <http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐竹 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小笠原 将仁

TEL 087-874-5511

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	10,058	3.5	27	83.6	0		13	
29年2月期第1四半期	10,423	0.5	164	27.4	123	30.5	49	6.0

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 26百万円 (%) 29年2月期第1四半期 81百万円 (11.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	1.75	
29年2月期第1四半期	6.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	18,481	2,111	10.8
29年2月期	17,959	2,160	11.4

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 2,002百万円 29年2月期 2,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		3.00	3.00
30年2月期					
30年2月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	3.0	180	34.2	140	29.0	70	7.2	9.30
通期	41,000	1.7	400	28.8	300	29.3	100	37.3	13.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	8,749,990 株	29年2月期	8,749,990 株
期末自己株式数	30年2月期1Q	1,226,350 株	29年2月期	1,226,350 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	7,523,640 株	29年2月期1Q	7,523,640 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、一方、実質賃金の伸びなやみ、保険料等の負担増加などにより個人消費に力強さが無い状況が続いております。また、米国経済の動向や中国をはじめとする新興国の動向等、世界経済の不確実性により、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

小売業界におきましては、労働需要の逼迫に加え人件費関連コストの増加。さらに、日々の買物での生活防衛意識はますます高まっており低価格志向が継続しており、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社は、経営理念である「健康とおいしさ」のキーワードに「美容」を加え、食と美をテーマとした当社独自の商品を開発するとともに、旬の素材を使ったお弁当・惣菜類の展開を更に強化し、料理提案など魅力ある提案型の売場作りに取り組んでおります。一方で、昨年より節約志向に対応して「家計応援」企画（エブリデーロープライス）を継続強化するとともに、商圏内のシェア拡大を図っております。また、縮小する商圏や異業種間の競争に対応するため、昨年、新しいモデル店舗（グランデリーズ太田店）のフォーマットでの店舗規模の縮小化を図り、地域や店舗の特性に合った商品を選択し集中的に品揃えすることで、競合他社との更なる差別化を進めております。その他の取り組みとして、自社製造商品の製造から販売までのリードタイムの短縮や生鮮センターでの取扱商品の拡大を図っております。また、当社商圏内への競合店出店が相次ぎ、業績への影響が拡大していることから、効率化を目的とした企業体質の改善に着手いたしております。

店舗の改装につきましては、お客様の利便性を考えた買物がしやすい売場への変更平成29年3月阿波町店（徳島県阿波市）で実施いたしました。

このような取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は97億32百万円（前年同期比3.7%減）となりました。営業利益は27百万円（前年同期比83.6%減）、経常損失は0百万円（前年同期は1億23百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は13百万円（前年同期は49百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、商品が22百万円減少した一方で、現金及び預金が5億7百万円、繰延税金資産が18百万円増加したことなどにより、前期末に比べ5億96百万円増加し、37億60百万円となりました。

有形固定資産は、前期末に比べ66百万円減少の124億12百万円、無形固定資産は、前期末に比べ3百万円増加し、4億48百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券が26百万円減少した一方で、差入保証金が8百万円、繰延税金資産が5百万円増加したことなどにより、前期末に比べ12百万円減少の18億56百万円となりました。

繰延資産は、前期末とほぼ同額の、3百万円となりました。

(負債)

負債は、前期末に比べ、5億70百万円増加し、163億69百万円となりました。その主な内訳は、買掛金が2億80百万円、賞与引当金が87百万円、長期、短期を合わせた借入金1億5百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が35百万円、その他有価証券評価差額金が18百万円減少したことなどにより、前期末に比べ48百万円減少し、21億11百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、平成29年4月12日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,246,852	1,754,327
売掛金	144,061	158,957
商品	1,407,646	1,385,137
繰延税金資産	124,832	142,978
その他	240,983	319,330
流動資産合計	3,164,376	3,760,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,090,698	17,090,232
減価償却累計額	△12,402,901	△12,486,762
建物及び構築物（純額）	4,687,797	4,603,469
機械装置及び運搬具	2,074,595	2,085,729
減価償却累計額	△1,746,267	△1,734,492
機械装置及び運搬具（純額）	328,328	351,237
工具、器具及び備品	2,680,085	2,693,768
減価償却累計額	△2,371,954	△2,368,204
工具、器具及び備品（純額）	308,130	325,563
土地	6,977,181	6,977,181
リース資産	517,318	471,730
減価償却累計額	△361,596	△340,302
リース資産（純額）	155,722	131,427
建設仮勘定	21,227	23,145
有形固定資産合計	12,478,386	12,412,024
無形固定資産	445,315	448,814
投資その他の資産		
投資有価証券	489,099	462,946
繰延税金資産	530,273	535,453
差入保証金	833,486	842,451
その他	47,442	46,275
貸倒引当金	△31,130	△30,641
投資その他の資産合計	1,869,171	1,856,486
固定資産合計	14,792,873	14,717,324
繰延資産		
社債発行費	2,284	3,061
繰延資産合計	2,284	3,061
資産合計	17,959,534	18,481,117

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,422,459	2,702,469
短期借入金	1,700,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	142,000	146,000
1年内返済予定の長期借入金	2,602,820	2,712,383
未払法人税等	28,743	12,586
賞与引当金	132,500	220,379
ポイント引当金	32,541	32,264
その他	922,044	1,024,257
流動負債合計	7,983,109	7,950,339
固定負債		
社債	191,000	216,000
長期借入金	6,254,037	6,849,488
退職給付に係る負債	1,061,693	1,079,874
役員退職慰労引当金	80,700	67,445
資産除去債務	93,724	94,194
その他	134,808	112,120
固定負債合計	7,815,963	8,419,122
負債合計	15,799,073	16,369,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	675,688	639,751
自己株式	△514,482	△514,482
株主資本合計	2,052,732	2,016,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,124	6,331
退職給付に係る調整累計額	△21,817	△20,423
その他の包括利益累計額合計	3,306	△14,091
非支配株主持分	104,423	108,951
純資産合計	2,160,461	2,111,655
負債純資産合計	17,959,534	18,481,117

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年3月1日 至平成28年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年3月1日 至平成29年5月31日）
売上高	10,103,492	9,732,776
売上原価	7,634,197	7,428,075
売上総利益	2,469,295	2,304,701
営業収入	319,917	326,209
営業総利益	2,789,212	2,630,911
販売費及び一般管理費		
販売促進費	199,391	191,931
消耗品費	71,515	71,853
運賃	156,921	158,572
賃借料	7,518	6,884
地代家賃	205,050	198,487
修繕維持費	105,082	112,879
給料手当及び賞与	1,094,768	1,091,135
福利厚生費	145,811	155,098
賞与引当金繰入額	101,442	77,086
退職給付費用	22,256	28,710
役員退職慰労引当金繰入額	2,545	2,445
水道光熱費	200,867	204,502
減価償却費	135,237	132,002
その他	176,525	172,310
販売費及び一般管理費合計	2,624,933	2,603,900
営業利益	164,279	27,011
営業外収益		
受取利息及び配当金	492	85
受取手数料	1,662	1,672
受取保険金	1,634	386
その他	2,426	3,146
営業外収益合計	6,215	5,291
営業外費用		
支払利息	43,781	31,523
その他	3,160	1,768
営業外費用合計	46,942	33,292
経常利益又は経常損失（△）	123,553	△989
特別利益		
固定資産売却益	15,368	-
特別利益合計	15,368	-
特別損失		
固定資産除却損	4,614	4
特別損失合計	4,614	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	134,308	△993
法人税、住民税及び事業税	17,591	23,287
法人税等調整額	62,044	△15,676
法人税等合計	79,636	7,611
四半期純利益又は四半期純損失（△）	54,671	△8,605
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,140	4,560
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	49,531	△13,165

（四半期連結包括利益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	54,671	△8,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,933	△18,792
退職給付に係る調整額	1,088	1,394
その他の包括利益合計	27,022	△17,398
四半期包括利益	81,694	△26,003
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,431	△30,531
非支配株主に係る四半期包括利益	5,262	4,528

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。